

Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 23 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 女子 3 位決定戦

試合期日：2018 年 5 月 20 日(日)

CC：村田 南美子

試合時間：10：00～

U1：有働 千夏

U2：林瀬 由依

福岡教育大学	● 6 2	22	—1st—	24	○ 9 4	鹿屋体育大学
		11	—2nd—	29		
		9	—3rd—	16		
		20	—4th—	25		

第 1 ピリオド

福教大 #10 山下のレイアップで試合開始。対する鹿体大は #0 時長が連続で 3 P シュートを決め、確実に得点を重ねていく。福教大 #11 定司、#12 森川も 3 P シュートを決め、両チーム互いに譲らない展開となる。終盤に入ると鹿体大のファウルが重なり、福教大はフリースローで得点を伸ばしていく。しかし、試合は一進一退の攻防が続き、22-24 と鹿体大のリードで第 1 ピリオド終了。

第 2 ピリオド

福教大 #9 竹内の 3 P シュートで逆転し、第 2 ピリオド開始。鹿体大は序盤から、#0 時長の 3 P シュート、#24 田村のジャンプシュートで得点を伸ばしていく。中盤に入り、福教大はタイムアウトを請求。タイムアウト後、福教大 #10 山下、#12 森川が攻めるも、鹿体大の粘り強いディフェンスでなかなか得点を決めることが出来ない。福教大は思うように得点が伸ばせず、33-53 で鹿体大リードのまま前半を折り返す。

第 3 ピリオド

鹿体大 #0 時長のシュートで第 3 ピリオド開始。福教大もすかさず #9 竹内が 3 P シュートを沈める。点差を縮めたい福教大は #11 定司、#12 森川が外からシュートを狙うが、なかなかシュートが入らず、思うように得点を伸ばすことができない。中盤、鹿体大は #13 白石が 5 ファウルで退場するも、#0 時長の 3 P シュート、#38 國松のシュートで福教大との点差を広げていく。対する福教大は #11 定司が果敢に攻め、フリースローを獲得する。しかし、点差は縮まらず 42-69 で鹿体大がリードのまま第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

福教大 #12 森川のジャンプシュートで最終ピリオドがスタート。序盤から福教大 #9 竹内の 3 P シュートで福教大が流れを掴み、連続で得点を重ねていく。しかし鹿体大も、#0 時長、#36 飯隈のジャンプシュートで得点を重ね、流れを渡さない。終盤、福教大 #13 宮本、#16 塚本がリバウンドに果敢に飛び込むが、鹿体大の堅いディフェンスに苦しみ得点につなげることができない。鹿体大は #0 時長のシュートが決まると、続けて #17 安藤もオフンスリバウンドからシュートを沈め、福教大を突き放していき、最終スコア 62-94 で鹿体大が勝利を収めた。